

番号																		
																担 当		
令和7年度 アルプス霊園フェンス設置工事 実施設計書																	金抜設計書	
安曇野市豊科																		
設 計 大 要								施 行 方 法					請 負					
フェンス設置工 L=41m								施 行 期 間					149日間					
								着手予定年月日					契約日					
								しゅん工予定年月日					令和 年 月 日					
								担当課					環境課					

* * * 本 工 事 費 * * *

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備 考
* * * 本工事費 * * *						
霊園維持			式			
構造物撤去工			式			
樹木伐採、伐根	樹高2.2m	27	本			施工第1号表
既存フェンス取り壊し	フェンス高約1.0m	41	m			施工第2号表
歩車道境界ブロック取り外し（再利用）		41	m			
木くず運搬	機械積込み DID区間なし 8.0Km以下 伐採木・除根木	12	m ³			
伐採木処分		2	t			施工第3号表
除根木処分		1	t			施工第4号表
フェンス設置工			式			
フェンス組立て設置		41	m			施工第5号表

* * * 本 工 事 費 * * *						
費目・工種・種別・細別・施工名称など		数量	単位	単価	金額	備 考
縁石工						
			式			
基面整正						
		33	m ²			
基礎碎石あり再生クラッシャーランRC-40 歩車道境界ブロック 再利用設置 A種 t = 10cm						
		41	m			
間詰工						
			式			
基礎碎石 t = 10cm 再生クラッシャーRC-40						
		29	m ²			
間詰コンクリート 小型構造物 t = 5 cm生コン捨-8-40-BB 人力打設						
		1	m ³			
* * 直接工事費 * *						
* * 諸経費 * *						
* * 工事価格 * *						
* * 消費税等相当額 * *						
* * 工事費計 * *						

施 工 内 訳 表

樹木伐採、伐根 単価表 (1本あたり)

施工第 1 号表

名称	適用	数量	単位	単価	金額	備考
樹木伐採、伐根	チェーンソー使用、普通作業員、BH0.13 m³使用、特殊運転手、燃料、損料、雑費 含	1	本			
計						
1本当たり						

安曇野市

施 工 内 訳 表

既存フェンス取り壊し 単価表 (1mあたり)

施工第 2 号表

名称	適用	数量	単位	単価	金額	備考
既存フェンス撤去	グラインダー使用、屋外電源装置使用、 普通作業員、損料、燃料、雑費含	1	m			
計						
1 m当たり						

安曇野市

施 工 内 訳 表

木くず処分（伐採木）

施工第 3 号表

名称	適用	数量	単位	単価	金額	備考
伐採木処分		1	t			
計						
1 t 当たり						

安曇野市

施 工 内 訳 表

木くず処分（除根木）

施工第 4 号表

名称	適用	数量	単位	単価	金額	備考
除根木処分		1	t			
計						
1 t 当たり						

安曇野市

施 工 内 訳 表

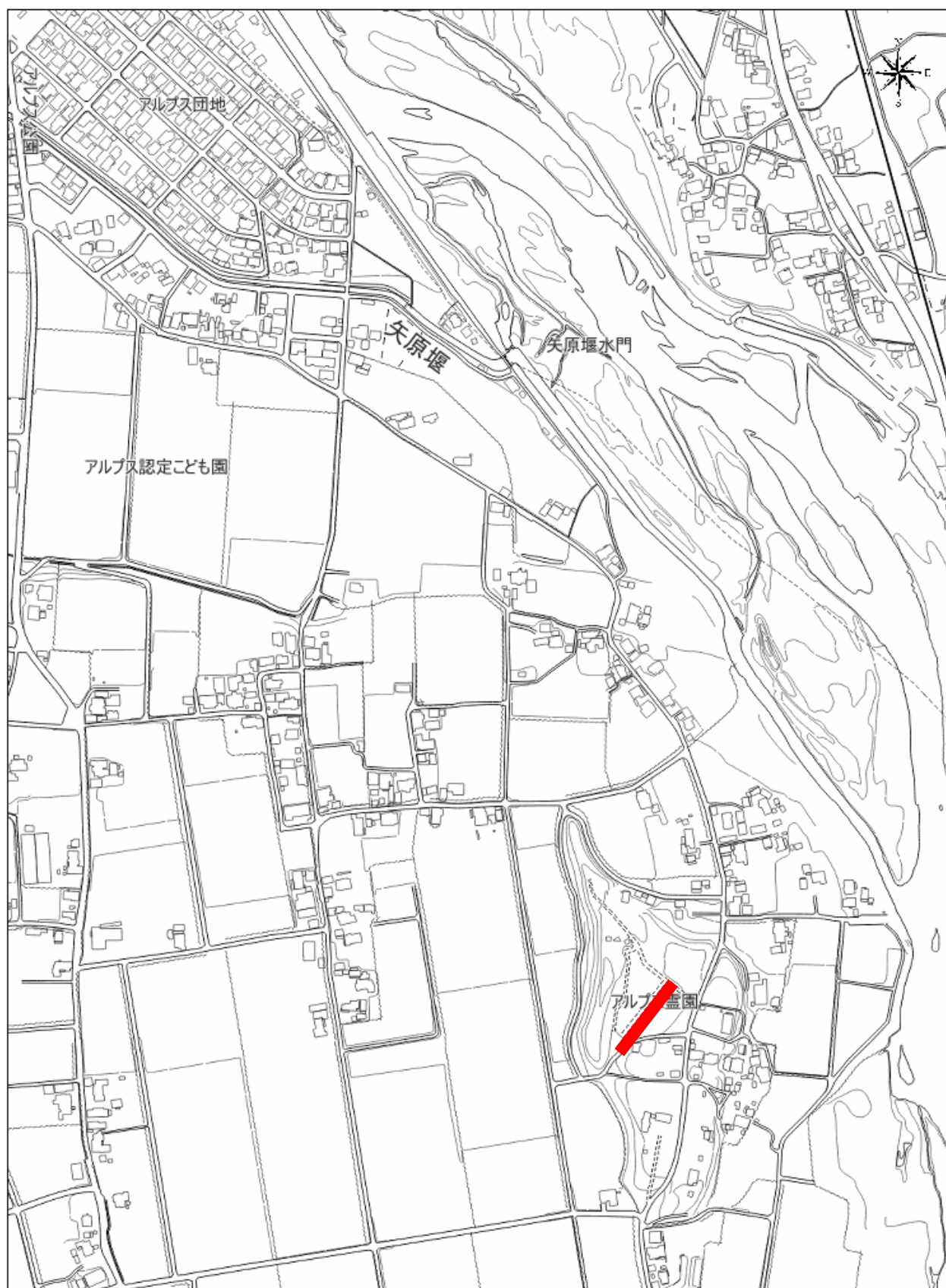
フェンス組立て設置 単価表 (10mあたり)

施工第5号表

名称	適用	数量	単位	単価	金額	備 考
目かくしフェンス	XW1800-M グレーページ	10	m			
フェンス組立て		10	m			
基礎工事	基礎ブロック据付 400*400*750 土工 敷き均し、埋め戻し	6	基			
計						
1 mあたり						

安 曇 野 市

令和7年度 アルプス霊園フェンス設置工事



0 20 60m
1:5000

資材単価等について

令和7年度 アルプス霊園フェンス設置工事の積算にあたっては、長野県建設部の「令和7年度実施設計単価表」や積算資料（財団法人経済調査会）及び建設物価（財団法人建設物価調査会）に設定されている単価により予定価格を算出しています。

また、見積もり等による単価は下記のとおりです。

なお、使用した単価は予定価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

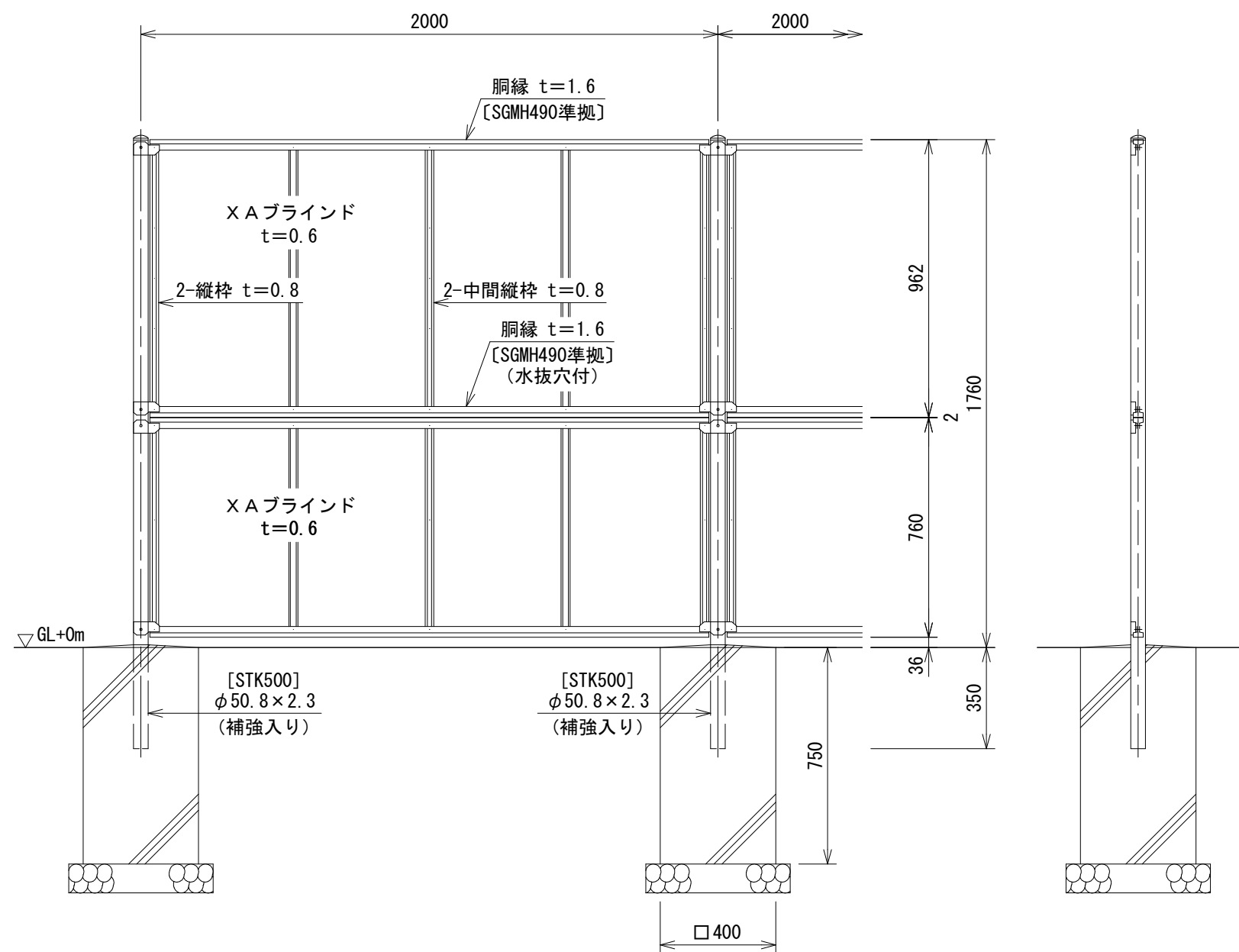
(四)

[illegible]

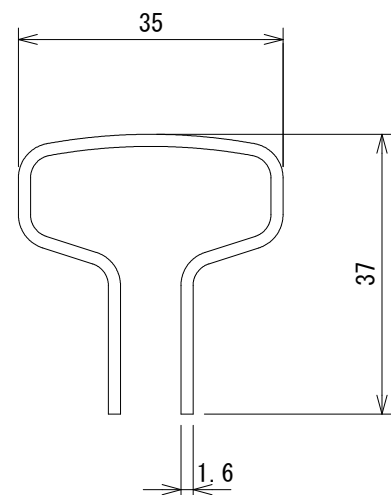
数量集計表

工 種	項 目	規 格 等	数量	単位	摘要
樹木伐採、伐根		カイズカイズキ平均樹高2.2m	27	本	
既存フェンス取り壊し		既存鉄製フェンス高 約1.0m	41	m	
歩車道境界ブロック取り外し(再利用)			41	m	
木くず運搬		2tダンプトラック 伐採木8m ³ +除根木4m ³ =12m ³	12	m ³	
伐採木処分		カイズカイズキ枝葉部分 0.7t×27本=1.89t≒2t	2	t	
除根木処分		カイズカイズキ根部分 0.03t×27本=0.81t	1	t	
フェンス組立て設置XW1800-M 色グレーベージュ 基礎工事含			41	m	
歩車道境界ブロック(再利用設置)		基礎碎石あり 再生クラッシャーラン RC-40 t=10cm	41	m	
基礎碎石	t=10cm	再生クラッシャーラン RC-40 全体0.8m×41m=32.8m ² 基礎控除0.4m×0.4m×27本=4.3m ² 32.8m ² -4.3=28.5m ² ≒29m ²	29	m ²	
間詰コンクリート小型構造物 t=5cm	t=5cm	生コン 捨-8-40-BB 全体0.8m×41m×0.05m=1.64m ³ 基礎控除0.4m×0.4m×27本×0.05m=0.22m ³ 1.64m ³ -0.22m ³ =1.42m ³ ≒1m ³	1	m ³	
既存重力式擁壁 800 400 既存歩車道境界ブロック(再利用) 基礎碎石 再生RC-40t=10cm 間詰コンクリート 捨-8-40BB t=5cm 再生RC-40t=10cm					

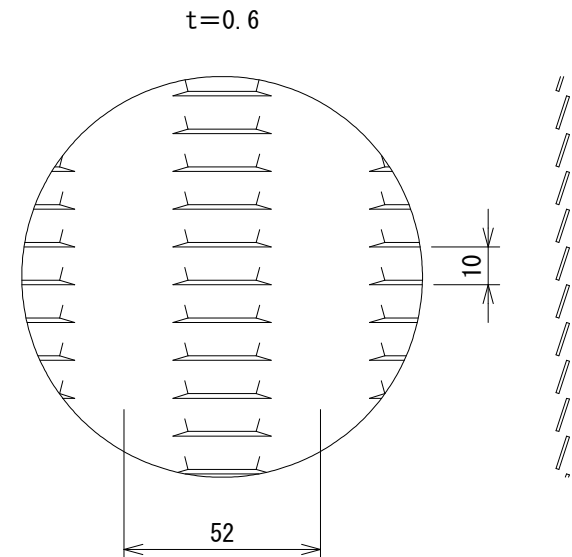
目かくしフェンス XW-1800-M S=1:20



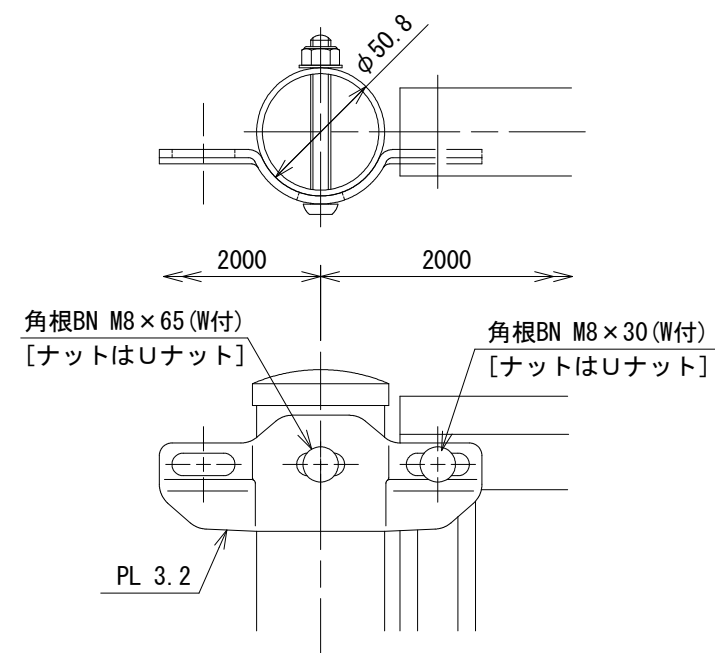
胴縁断面図 S=1:1



X A ブラインド S=1:2



パネル取付図 S=1:3



設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m² (10 t/m²)

備考
1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とする。

実施図

令和7年度　アルプス霊園フェンス設置工事				
番号	1	構　造　図	縮尺	1/50
安曇野市 豊科 高家				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市 市民生活部 環境課				
現場制約事項	1　埋蔵文化財包蔵地：協議済み 慎重工事 2　地下埋設物：下水道ほか 3　作業不可能時期：地元行事期間有り			
有り	無し			

関係地権者等との調整事項 有り
・認定こども園送迎用に迂回路を要します。

特 記 仕 様 書

工事名：令和7年度 アルプス霊園フェンス設置工事

箇所名：安曇野市 豊科高家

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

2 工期関係

工期は、雨天・休日等を見込み、契約日から起算して149日間とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に準備期間として30日間を見込んでいる。

著しい悪天候や気象状況より工程が過去5年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 残土・廃棄物関係

(1) 本工の施工において生じる産業廃棄物の処分については処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

(2) 建設発生土 【 指定 】

搬出先の名称	処分費	運搬距離	処理施設の所在地等

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【 参考 】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等				
アスファルト塊		再利用	処理工場名		距離		km
			数 量		t	・ m ³	
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名		距離		km
			数 量		t	・ m ³	
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名		距離		km
			数 量		t	・ m ³	
	二次 製品	再利用	処理工場名		距離		km
			数 量		t	・ m ³	
建設発生木材			処理工場名		距離		km
			数 量		t	・ m ³	

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

【 参考 】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名	清水口建設リサイクル センター	距離 6.2 km
		数 量	(抜根+伐採材) = 3 t ・ m ³	
汚 泥		処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	
その他（金属クズ他）		処理工場名		距離 km
		数 量	t ・ m ³	

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（３）、（４）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うこと。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名 住 所		許可番号		
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名 住 所		許可番号		
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 文化課	埋蔵文化財保護	立ち合い予定	掘削時立ち会う
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。

工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事に係る事	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 二 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 三 本工事は発注者指定型週休2日工事の対象工事である。「安曇野市週休2日工事実施要領」に従い取り組むものとする。また、工事契約後、週休2日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
(参考)「安曇野市週休2日工事実施要領」
- 四 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和6年4月1日適用版